うめきた公園（グラングリーン大阪）

集合時間：5 月 24 日（土）10 時
集合場所：サウスパーク入口 グラングリーン大阪のモニュメント前　　最寄り駅：大阪駅

©Akira Ito.aifoto

所在地	大阪市北区大深町地内
都市公園種別	総合公園
設置者	大阪市
敷地面積	約 4.5ha
指定管理者	一般社団法人　うめきた MMO（MIDORI Management Organization）※ ※グラングリーン大阪開発事業者 JV により「うめきた公園」のパークマネジメントとまち全体のエリアマネジメントを一体的に行う目的で組成

本公園は、「うめきた（大阪駅北地区）プロジェクト」と呼ばれる旧梅田貨物駅にあたる約 24ha の区域のうち「うめきた 2 期区域」約 9ha の開発事業であり、開業時に「グラングリーン大阪」と名付けられ、その中心に位置しています。市が基盤整備を行い、事業者 JV がアップグレードし、2024 年 9 月 6 日に南公園および北公園の一部が先行開園しました。（2027 年春頃に全面開園予定）

公園の指定管理は、一般社団法人うめきた MMO が 50 年間に渡り担うよう指定されており、パークマネジメントとエリアマネジメントを一体的に行うことで、公園を通じたみどりによる付加価値をグラングリーン大阪の価値向上につなげていきます。

現在は、一般的な公園の管理運営業務に加え、次のような取り組みも行なっています。

＊賑わい創出に向けて、四季折々の非日常体験を味わえるシーズナルなイベントの誘致・開催、日常利用促進やアクティビティ誘発に繋がる什器・用具貸出やプログラムの開催
＊まちの快適性維持や様々な取り組み・施策の効果の可視化、イノベーション活動の活発化に向けて、その下支え・根幹となる ICT/DX 施策の導入
＊サステナビリティの実現、Well-being なまちづくりを目指し、環境配慮や生物多様性等の取組みの推進
＊広域避難場所として、地震・火災などの大規模災害時に一時避難者の受け入れが可能な計画にするとともに、非常用蓄電池盤、防災スピーカー、非常用便所（災害用マンホールトイレ）等の防災設備の整備